

オランダ情報③

Plantarium 2014

対馬 淳一

花木、庭木の展示会であるPlantariumが2014年度も8月27日～30日までの日程で行われました。今年で32回目を数える展示会は12カ国350社の出展、48カ国17,000人を超える訪問者で活気溢れる商談会となりました。訪問者の内訳は栽培農家（33%）、ガーデンセンター・小売店（24.5%）、販売業（19%）、サプライヤー（12%）、造園業（7%）、愛好者（5%）、学生（0.5%）でその内24%は外国人でした。外国人の内訳はドイツ（26%）、ベルギー（18%）、イタリア（9%）、フランス（8%）、イギリス（6%）、ポーランド（3%）、デンマーク・スウェーデン・アメリカ（2%）でした。オランダ情報①で紹介しましたが、残念ながらPlantariumにおいては日本人は上位に入りませんでした。会場はオランダ花木、庭木栽培のメッカHazerswoude/Boskoopで、展示会を訪れた訪問者はそれから数日をかけて近隣の栽培農家、会社を訪れ、商談に励みます。2015年度は8月26日～29日の開催予定です。

テーマ

今年のテーマは“Nursery Product Journey”です。花卉栽培においては協力関係が一番重要です。Plantariumは訪問客に花卉栽培の様々な場面においてどのように人々とかかわり合いを持っているのか一緒に体験します。

新品種コンテスト

Hydrangea 8品種、*Calluna* 8品種、*Clematis* 7品種、*Heuchera* 7品種、*Helenium* 5品種、*Echinacea* 4品種など計131品種が新品種コンテストに申請、最終的に99品種が審査員の検査を受けました。

その中で栄えある優勝を飾ったのが阪上晃一氏育成の *Campsis* ‘Takarazuka Fresa’ (Summer Jazz Fire) で、審査員によりコンパクトな草姿にもかかわらず60cmの花茎が伸びること、明るい赤橙色の花、濃緑色の葉のコントラストが評価されました。

他に金賞を受賞したのは *Hydrangea macrophylla* ‘Deep Purple’ です。草勢強く花が均一に咲き、花

色は濃紫ですが中心は少し薄くなります。

もう一つの金賞受賞品種は *Nandina domestica* ‘Lemon-Lime’ です。通常 *Nandina* の新芽は紫か赤ですが、この品種は淡緑色と斬新な色で、株の揃いも抜群でした。以上3品種が金賞、14品種が銀賞、22品種が銅賞を受賞しました。



金賞を受賞した *Campsis* ‘Takarazuka Fresa’



金賞を受賞した *Hydrangea macrophylla* ‘Deep Purple’



金賞を受賞した *Nandina domestica* ‘Lemon-Lime’

他の受賞

新品種コンテストの他に世界各国のジャーナリスト25人により選ばれたプレス賞と展示審査賞が発表されました。

* プレス賞 植物の部

一等賞 *Clematis* ‘Maria Sklodowska Curie’ 魅力的な白い八重咲きで、大株に仕上げるとテラスやバルコニーに最適です。

二等賞は *Echinacea* ‘Fatal Attraction’、三等賞は *Clematis* ‘Zoprika’ (Princess Kate) でした。

* プレス賞 コンセプトの部

一等賞 Plant ‘n’ Relax® Bio Tube これは再生可能な円筒形のチューブにバラの苗を入れた商品で、消費者へ優しく、手軽でトレンドイ、オリジナリティ溢れる実用的な包装は通信販売に適していると評価されました。

二等賞は *Eucalyptus* ‘Azura’、三等賞は *Vaccinium* ‘Red Candy’ でした。

* 展示審査 は、カエデの展示が目をついた van Son & Koot と Designstar が受賞しました。



展示審査を受賞した van Son & Koot。カエデの展示が目をついた

日本人の活躍

新品種コンテスト優勝は阪上晃一氏育成の *Campsis* ‘Takarazuka Fresa’ (Summer Jazz Fire) でしたが、そのほかにも西川公一郎氏育成の *Delosperma nubigenum* ‘Fire Wonder’、‘Orange Wonder’、‘Violet Wonder’、入江亮次氏育成の *Hydrangea macrophylla* ‘Miss Saori’、塩崎晃氏育成の *Dicentra peregrina* ‘Sweet Hearts’ など日本人育成の新品種が発表されました。日本には個人の育種家が1,000人いると言われ、上記以外にも多くの日本人の

手による品種がたくさん展示されていました。

知的財産権 Royalty Management

花木、庭木のほとんどは栄養繁殖性のため新品種を販売するにあたって育成者権、あるいは品種登録の取得が不可欠です。個人の育種家の場合、これら育成者権取得のための煩雑な書類作成、試験栽培、増殖、違法増殖の監視、販売などを代行してくれる提携先が必要となります。今年の Plantarium でも多くの知的財産権を扱う会社がブースを構えていました。会社の成り立ちから幾つかのタイプに分かれ、

- ①栽培農家、育種家が前身で、知的財産権のマネジメントのみ行う Breederplants v.o.f.、Plantipp、van Vliet New Plants
- ②育苗、苗販売が本業だが知的財産権も扱う CNB New Plants
- ③特許、実用新案、意匠、商標権など知的財産権を扱う事務所が育成者権も扱うようになった AOMBなどあります。それぞれ得意分野があるので個人の育種家は自分の作物、品種にあったパートナーを選ぶことが出来ます。



Breederplants v.o.f. のブース



CNB New Plants のブース



特許、実用新案、意匠、商標権など知的財産権を扱う AOMB のブース

ヨーロッパで販売するための手順を簡単にまとめてみました。

- ①提携先の選択：ここにあげた会社以外にも多くの会社が知的財産権輸出を手がけています。知的財産権のマネジメントのみ頼むのか、販売も一緒に頼むのかにより提携先が異なります。また種子繁殖系、栄養繁殖系、切り花用、鉢物用、花木と作物により各社得意分野があります。
- ②販売国の選択：アメリカへの販売も考えている場合、法的な問題よりアメリカの登録申請を初めに行い、その後日本/ヨーロッパの順番に行います。
- ③試験栽培：試験栽培契約締結後、ヨーロッパで選抜、商品性の確認。
- ④育成者権、品種登録
- ⑤生産者、販売先の選択：知的財産権のマネジメントのみする提携先の場合、彼らと一緒に苗の生産者、苗の販売先を探す必要があります。販売先の構築。
- ⑥ラベルの作成：ロイヤリティの回収に役立ちます。
- ⑦ロイヤリティの回収
- ⑧違法増殖の監視：見つけた場合、提携先と共同で法的な強い対応が必要となります。
- ⑨生産の問題点、市場の評価などの情報を育種に反映：次の育種に役立ちます。

注意点

- ①提携先の選択：提携先は育成者権、品種登録やロイヤリティの回収のみならず、展示会出展、市場調査、生産者の選定、販売先構築などを共に行う最も大事な選択です。自分の品種と提携先の得意分野が一致するところを選びましょう。

②契約書の作成、署名：提携先、試験栽培先、生産者などとの間で契約書を交わしますが、契約内容を十分吟味した上で署名しましょう。ロイヤリティ金額、販売国はもちろんのこと、突然変異株の所有権、提供した品種を育種材料として使わない/使ってよい、試験栽培後の処分方法、試験栽培、育成者権、品種登録、検疫、通関の費用負担などを書面にします。送られてくる英語の契約書は決定事項ではありません。署名する前に納得できるまで書き換えてもらうようにしましょう。

③試験栽培中は販売ができません。

④試験栽培用苗の輸出に際し、植物検疫上の制限があります。それに合わせた苗の生産が必要となります。

⑤品種特性：日本とヨーロッパでは求められる特性が異なります。新しい色など独創性はもちろんのこと、オランダでは数ヘクタールのガラス温室でコンピューター制御により同品目を周年栽培することが多く、生産者は出荷までの生育スピード、コンパクトな草姿、耐病性など生産性を特に重視します。

日本原産植物

日本人育種家の活躍が目立ちましたが、その他 *Abelia*、*Acer*、*Astilbe*、*Berberis*、*Buddleja*、*Camellia*、*Campanula*、*Carex*、*Chamaecyparis*、*Clematis*、*Cypripedium*、*Dianthus*、*Dicentra*、*Euonymus*、*Gentiana*、*Ginkgo*、*Hydrangea*、*Potentilla*、*Rhododendron*、*Sedum*、*Skimmia*、*Viburnum*、*Weigela* など日本原産の植物も数多く展示されていました。ユリのように日本原産植物なのに品種改良が遅れ、ヨーロッパから逆輸入されるようになるのでは、と少し心配になりました。

終わりに

海外に長く住んでいると日本人の活躍、日本の植物が特に気になります。花葉会員の皆様の活躍を楽しみにしております。